

パブリック・サービス研究分科会 4月 「業務委託と専門職」研究グループ報告書	
日時	2011年4月25日(月)
場所	文化学園大学
記録	塩瀬 (女子栄養大学)
参加者	生澤(獨協大学)、選(国立音楽大学)、加藤(文化女子大学)、塩瀬(女子栄養大学)、 嶋崎(昭和女子大学)、山田(武蔵大学) (氏名五十音順)

前回までの進捗状況

- ①図書館業務の委託についての長所・短所の精査を通じてメンバー間の理解の統一を図った。
- ②実際に図書館業務を受託している企業をお招きした講演会の開催を企画する方向で動く。
- ③その際に聞いてみたい興味あるテーマを各自整理することを確認。

作業内容

- ①「新受託側企業ご講演テーマ検討資料.doc」を基に各テーマを出した人がその意図を補足説明しながら、全員でテーマ内容の共通理解を行った。
- ②企業がなるべく自主的に内容設定をできるよう、テーマを大項目に設定し直してテーマの文言を検討した。
- ③講義の最後の質疑応答時間での質問に回せるテーマを洗出し依頼するテーマから外した。
- ④専門性についてのテーマは内容を早急に絞り込むこととし、依頼テーマに含めるかは保留とした。
- ⑤受託企業による講義の開催日程と講義を依頼する企業の選定を行った。(補足参)

次回までの課題

- ・講義内容に含めたい専門性について、そのテーマの内容を絞り込む。
- ・有隣堂、日本アスペクトコア、ナカバヤシへ講義を依頼する

<補足>

受託企業によるご講義は7月の月例会内で実施することし、7月21日(木)を候補日として仮決めした。

ご講義を依頼する企業に関しては、紀伊國屋書店、丸善に有隣堂を加えた書店系3社にする案1と、書店系に限定するのを避け、人材派遣系、その他を含めた企業を探すという案2が出た。協議の結果、丸善、紀伊國屋書店は過去にも業務委託に関する講演を実施しており、講演内容は文献からある程度は把握可能であること。また、将来的にも別のところで同様の話を聴ける可能性が高いなどの理由から、今回は案2で進めることとした。

案2の具体的な企業としては、人材派遣系として「日本アスペクトコア」、その他から事務用品メーカーの「ナカバヤシ」、そしてもう1社として公立図書館の委託実績のある有隣堂(加藤先生からも公立図書館も研究対象に含めてはとの助言あり)に参加を依頼することにした。

(以上)